

# 大会要綱

開催趣旨：少年野球を通じて地域間の交流、親睦、友情を深め長野県の野球文化の発展と子供達の健全な育成に貢献する。

日程：予選 令和5年11月4日（土）  
決勝 令和5年11月5日（日）  
予備日 令和5年11月11日（土）

参加受付 8：00 会場本部（中野市営球場）  
監督会議 8：30  
開会式 8：45  
試合開始 9：30

開会式：中野市営球場

閉会式：中野市営球場

会場：中野市営球場・市営運動場南面・中野小学校グラウンド

褒賞：○優勝 優勝旗・賞状・優勝盾・優勝メダル（ベンチ入り15名まで）

○準優勝 賞状・準優勝盾・準優勝メダル（ベンチ入り15名まで）

○3位 賞状・3位盾・3位メダル（ベンチ入り15名まで）

○4位 賞状・4位盾

○個人賞 4位までのチームより、監督が推薦する、特別頑張った選手1名（レギュラー以外の選手でもかまいません。）

参加費：無料

組合わせ：大会実行委員会の責任抽選とする。

大会本部：市営球場に大会本部を、設置する。

試合方法：競技運営に関する通達事項による。

## 競技運営に関する通達事項

### [参加資格]

- 1、小学生チーム（男女は問いません）とし、試合出場選手の対象学年は各チームの責任判断において行うこと。
- 2、スポーツ傷害保険等に加入していること。
- 3、リトルリーグ登録者は、出場出来ません。
- 4、各イオン専門店街の推薦する各2チームとする。推薦を受けたチームが、出場できない場合10月25日までに同一地区の他のチームに変更できる。それ以降は、中野店の推薦するチームとする。
- 5、当大会と同日に行われる他の大会へ出場予定のないチーム。
- 6、当日やむを得ない事情により急に試合に参加出来なくなったチームは、責任をもって審判員2名を派遣する事。

### [ベンチ入り人数]

- 1、ベンチ入り選手の登録は、15名とし、登録以後の選手の変更は、出来ません。
- 2、監督（30番）、コーチ（28、29番）を含めて保護者5名以内

### [競技規則]

- 1、適用規則は、2023年公認野球規則及び競技者必携・学童規則・監督会議事項を適用する。
- 2、試合球は、軟式野球公認試合球[KENKO] J球を使用。
- 3、試合球は、試合ごとに各チーム2球づつ用意して下さい。

### [試合方法等]

- 1、回数  
トーナメント方式による6回戦とし、1時間20分を越えて次のイニングに入らない。
- 2、特別延長戦  
6回を終了して、同点の場合は、特別延長戦として1イニングのみ無死一二塁として行なう。打順は、前イニングの継続打順で行なう。前回の最終打者を一塁走者とし、二塁走者は、順次前の打者が塁につく。投手の交代、代走、代打を行なうことが出来る。それでも同点の場合は、抽選により勝敗を決定する。
- 3、正式試合  
降雨等の場合、3回終了時とする。
- 4、タイムの回数  
作戦タイムは、攻守含めて1試合2回までとする。  
尚、監督は、ファールラインを越えてフィールド内には入れない。

### [競技運営等]

- 1、打順表の提出  
打順表を、試合予定時刻の15分前にバックネット裏グラウンド責任者に主将が提出する。（監督も同席のこと）打順表は、3枚提出とする。  
注意： 態勢が整っているときは、試合開始予定時刻前であっても試合を開始する。試合開始時間に集合しない場合は、失格とする。
- 2、ベンチ  
ベンチは、若い番号が1塁側とする。
- 3、投手の投球練習  
初回のみ7球以内又は1分としそれ以降は、3球又は1分とする。但し、投手が、途中交代した場合は、7球以内又は1分とする。
- 4、投手の違法投球  
基本的に、ボークを採るが、注意にとどめるかどうかの判断は審判による。  
投手は、変化球を投げることを禁止する。（関節の障害防止の為）
- 5、シートノック  
シートノックはありません。
- 6、抗議について  
試合に関する抗議は、監督および当該プレーヤーのみとするが、審判の裁定に従うこと。
- 7、試合中雷が発生した場合  
速やかに試合を中止し、グラウンド責任者は、大会本部に連絡すること。

- 8、審判予定者  
トーナメント表を参照して指定チームより選出し、試合開始20分前に各会場本部のグラウンド責任者まで集合して下さい。尚、当日やむを得ない事情により試合に参加出来なくなったチームは、責任をもって審判員2名を派遣出来る事。
- 9、審判への給水  
給水は行いません。当事者で準備をお願いします。
- 10、ボールボーイ  
全ての試合において各チーム2名ずつ選出して下さい。
- 11、グラウンド整備  
試合が終了したチームは、速やかにグラウンド整備を行なって下さい。
- 12、その他、禁止事項  
ベンチ内のメガホン使用は、1個に限り認める。但し、携帯電話・携帯マイクの使用は、禁止する。  
私服の者（チーム責任者・スコアラー）は、練習中であってもグラウンド内に入ることを禁止する。（背番号のない者も含む）特例として、私服であっても背番号（手作り可）28・29番は、グラウンド内に出てよい。但し、グラウンド整備については、この限りではない。
- 13、節度ある応援とし、審判の指示に従わない場合、全体責任者として監督に退場宣告もあり得ます。  
[用具・装具等]
  - 1、使用球  
連盟公認球[KENKO] J 球(当日、大会本部でも販売しています。)
  - 2、ユニフォーム  
監督・コーチ及び選手の服装（ユニホーム・帽子・アンダーシャツ・ストッキング等）は、同色同形、同意匠のものを着用すること。
  - 3、バット  
金属・ハイコン（複合）で「JSBB」のマークのある公認されたものを使用すること。木製バットは、公認制度を適用しない。
  - 4、捕手  
捕手用のマスク・レガース及びプロテクターは連盟公認のものを、また、GSマークのついた捕手用ヘルメットを着用すること。
  - 5、ヘルメット  
打者・次打者・走者及びベースコーチは、両側にイヤーフラップのついた連盟公認のものを着用すること。

[雨天の場合]

- 試合中止の場合は、午前6時ごろ連絡します。
- また、その場合は、一日ずつ順延とします。

{その他}

- 1、上記に明記してない事項が発生した場合は、「競技者必携」によるほか、その都度連絡する。
- 2、服装、用具、装具については、適宜判断します。
- 3、節度ある応援に努め、野次等は厳禁しますので各チーム責任者の方は、指示の徹底をお願いします。
- 4、時間の管理は、グラウンド責任者がおこないます。
- 5、開閉会式には、各チームのプラカードを持参して下さい。
- 6、救急セットは、各チームで必ず用意しておくこと。
- 7、ゴミ等は、必ず持ち帰ること。
- 8、競技中の事故及び怪我等については、主催者側に責任はないものとし、各チームで対応してください。